



# ほっかいどう 生涯学習 Lifelong Learning

ホームページアドレス <http://www.hsgk.jp>

## 新しい自分との

## 出合いや発見がきっとある

### 年頭ご挨拶



(財)北海道生涯学習協会

会長 新谷 淳治

新年明けましておめでとうございます。

特に昨年は、本来の事業に加え、「道民カレッジ」の事務局をお引受けし、関係各位には格別のご指導とご協力を賜わり御礼と共に本年もよろしくお願いを申し上げます。

いま「生涯学習」は日常用語となりましたが、どうも個人的な学習と地域社会との接点に関わる具体的な論議が充分になされず、又地域社会の人々も風土に根ざした地域感覚が薄れがちのようにつなががわれます。

私は、いま最も求められているのは、素朴な人間交流が出来るムラの広場づくりだと考えますが人の暖かさや、いたわり合いなど、人々が自然に語り合える場が必要であります。

「核家族時代」と言われております。

然し老若男女が夫々に胸襟を開いて、存分に語り合える場が出来るようになれば、核家族を越えて地域社会そのものが、大家族になり得るのではなからうかと痛切に感じます。

更にその広場に、様々な生涯学習のノウハウを持っている人々が参画し、全体と連携して新たな地域づくりが期待されます。

北海道も殆どの地域の過疎化が進んでおりますけれども私達の心の中にまで過疎の風を吹かせてはなるまいと思っております。

現今 国の内外共に混迷の時代であればこそ尚更に、本来の人間の生きる価値観を認識すべき時代と考えられますが、当協会も些かたりともお役に立ち得る窓口として皆様方とご一緒に新年の道を歩ませて頂きたいと存じます。

## 目次

- 第26回生涯学習海外研修に参加して…… 2・3
- 道民カレッジ事業の推進状況…… 5
- 「まなびの広場」展示のご紹介…… 4
- わが町の生涯学習…… 6
- アドベンチャースタッフ募集…… 4
- 視聴覚センターが全国コンクールで表彰…… 6
- 生涯学習実践記録と研究論文募集…… 4
- 新会員紹介…… 6
- それぞれの生涯学習…… 5

第二十六回生涯学習  
海外研修に参加して



習 生 涯 学 習  
副 団 長 藤 井 利 一  
第 26 回 海 外 研 修 団 長

多くの尊い人命を奪ったテロの恐怖が続く中で出発の朝を迎えた。

『大丈夫だろうか』と、心配しつつも皆さん元気で集合する。

空港での結団式で協会の竹本事業部長さんの激励の言葉を、不安が交錯する複雑な気持ちで聞きつつ、まだ訪れたことのない国への期待をもちながら一路ヨーロッパをめざし十一時間の旅に発った。

二十一世紀の初めの年に、このような機会に恵まれた私たち第二十六回海外研修団十七名は、古い歴史をもち先進的な文化や経済をもって躍動するヨーロッパの四ヶ国で学ぶことの幸せを無駄にする事なく精力的に学び動きまわった。

フィンランドのコテイカリオサービスセンターでは、老人に対する社会保障やセンターでの活動など高齢化社会での福祉について学び、フランスの職業教育情報センターでは、活動内容や失業を克服するための職

業教育の取り組みについて説明を受け大変勉強になった。

イタリアでは、これから一層その必要性が増してくるボランティア活動の実態について説明があったが、それは今後の活動や考え方に学ぶことの多い内容で、ご苦労に頭の下がる思いがした。

ボランティア活動とは、『行動』することを基本に『できることから』はじめることが必要である。』ということを、改めて悟った訪問であったように思った。それにしても、各国の精一杯の歓迎に感謝している。今回の研修旅行のもう一つの目的は、各国の芸術・文化を肌で感じ理解することである。

フィンランドでは、元老院広場や岩石を生かしたテンペリアウキオ教会、作曲家シベリウスの記念公園などを見学しその歴史を知ることができた。

スイスでは何よりも標高三一三〇メートルにあるゴルナグラードの展望台から眺めるマッターホルンとぬけるような青空のもとで見る山並みの雄大な景色は一生忘れることのできない思い出である。

ルネッサンスの都といわれるように街全体が美術館のような感じのイタリアでは、五百年もかけて完成し

たドウオモのすばらしさや壮大な教会と精巧なステンドグラスの装飾など、どれも歴史の重みを感じさせるものであった。

最後は、芸術大国フランスへの訪問である。ルーブル美術館では、ミロのヴェイナスやモナリザの微笑みに迎えられる。数多くの名画が惜し気もなく展示されていた。

しかし、限りある時間の中では一部しか鑑賞できなかったが、夢にまで見た本物との出会い永遠に色あせることのない芸術作品の魅力を満喫するとともにスケールの大きさに圧倒された。

これらの文化遺産に直接ふれたり大自然の中に身をおいて味わった感

動の体験は、私たちの財産として、いつまでも心の中に生き続けるものと考ええる。

また、ホームステイはヘルシンキ郊外のロイマ、バスでハイウエーを約二時間、木々に囲まれた樹間を通りぬけ、静かな酪農村でレストハウス二棟をもつ家庭に着いた。

ホストの皆さんに迎えられることもった温かいもてなしやフィンランドサウナも体験し、短い時間であったが交流をはかることができた。このように多くの国を訪れ日本のよさを改めて見直すよい機会でもあったように考えている。

最後に、今回の旅行でもう一つの大きな収穫は、何よりも団員の『和』を大切にされる団長の菅原深川市教育長さんと全道各地の皆さんとの出会いです。

若い人たちの行動力や熟年の方たちの積極的な学習意欲に教えられることが多くあったのです。

私にとってこの旅行は、『旅は自分を変え、新しい自分を発見する』と、言われるとおり、自分の人生を改めて見直すまさに生涯学習の場であったように考えている。

お世話になった皆さん、グライツィエ、メルスイー、そしてありがとうございました。



パリのヴェルサイユ宮殿広場



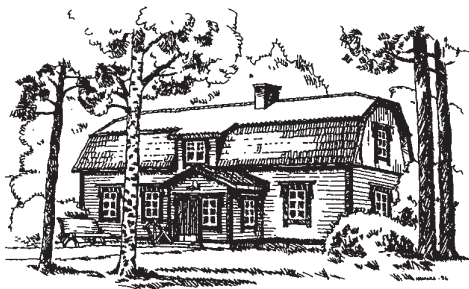
ミラノのドウオモ聖堂

海外研修—イタリア—  
当別町 中井仁史

イタリアでは、フィレンツェ、ベニス、ミラノを訪問しました。

各地で見学してきたものは、どれも素晴らしく、特に、フィレンツェのミケランジェロ広場からの眺めは最高でした。又ミラノのドウオモ聖堂の荘厳さにも、圧倒されてしまいました。

フィレンツェでは、医療活動をしているボランティア団体も訪問してきました。ここはその起源を十三世紀にまでたどる事のできる、長い歴史を持ち、現在も、救急車や医療チームの派遣を行っています。



フィンランドのファームステイ先  
(メインビルディング)

普段接する事のない、このような団体を訪問できた事は、私にとって非常に有意義な事でした。今回この研修に、参加させていただいた事に、深く感謝すると共に、一人でも多くの方がこのような機会を、生かせる事ができるように願っております。

ファームステイ

長沼町 高橋康子

十月十日、ヘルシンキから一四〇キロ離れた村までバスでおよそ二時間、夕方遅くいわゆる農家民宿のマーティ農場に到着。農場は十五世紀から続いており、現在の農場主がそこを入手したのは百年程前。一五六ヘクタールの土地、中にはゴルフ場も整備され、農場内に川が流れており、ゴルフ場へ行くのにボートで行くことも出来る。庭からとって来て

飾ったというキタチコンギクが大変美しかった。フィンランドの家庭料理の後それぞれが持参した日本からのみやげの説明をご夫婦そろって丁寧に聞いてくださり、日本のものが無かったのに一度にこんなに沢山の品々をと大変感謝しておられた。フィンランドでの欠かせないもてなしの一つのサウナにはいり忙しい中にほっとする一晚を楽しむ。翌朝七時半北欧のまだ明けやらぬ朝の空の中空路パリへとむかう。

生涯学習海外研修に参加して

共和町 小野 絵理子

私が研修に参加したきっかけは、共和町の若妻会で、お話を聞いた事からでした。テロ事件の直後でしたが、不安もなく自分自身の向上と、社会への関わりを目標に参加しました。パリでは短い自由時間で、メトロ(地下鉄)でなんとか凱旋門運行き、子供達へのお土産を買いタクシーに乗り込みホテルまで戻りました。タクシー内の忘れ物に気付きました。大慌てで色々対処しました。いろんな方々に迷惑をかけました。外国では、こんなトラブルは、解決したことがまず無いそうで、残念ながらあきらめようと思いました。その時です。タクシーが戻って来



パリの凱旋門

てくれたのです。大通りの真ん中で、買物袋を左右に振りながら走り寄ってきた運転手さんと抱き合いました。映画の一場面のようにでした。異国人への不信心、私が抱いていた事と大違い。人間てすばらしいと感じました。

日本旅行 北海道



札幌中央支店  
支店長

横谷 誠  
YOKOYA Makoto

〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目  
日本旅行札幌ビル4F  
TEL 011-208-0170  
FAX 011-208-0174  
E-Mail spkchuo\_nhhkd@nta.co.jp  
URL http://www.ntah.co.jp



「まなびの広場」展示のご紹介

九月から十二月までに実施しました「まなびの広場」展示の内容についてご紹介致します。

「九月展示会」道民カレッジ事務局

あなたの学びが北海道を変える。

踏み出そう、学びの第一歩

九月五日(水)～九月二十八日(金)

今年度道教委

の重点事業として

実施している

「道民カレッジ

事業」について、

入学方法や受講

システム、主催

講座・連携講座

内容等事業概要について広く道民に

紹介致しました。



「十月展示会」

もめんオブ

ファミリー

「手作りの四季」

パッチワークキ

ルト展示

「一針に真心こ

めて」

十月一日(月)～三十一日(水)



アメリカンパッチワークキルト作品及びその歴史や時代背景を紹介するとともに、クリスマスをテーマとした実技講習会を通して広く道民にパッチワークの魅力を紹介致しました。

「十一月展示会」

「財」ふきのとう文庫

「手づくり布の絵本と

遊具・拡大写本展」

十一月一日(木)～三十日(金)

十代～八十代のボランティアの手

づくりによる

布の絵本と、

遊具・拡大写

本展を通して

「ふきのとう文

庫」の活動内

容を広く道民

に紹介致しま

した。



「十二月展示会」

「花の会」

秋山庄太郎と

花の会札幌支

部会員展

「四季・自然

と花」



十二月五日(水)～二十七日(木) 四季を通じて色鮮やかに競い合う花や自然、風景を会員の写真展示を通して「残したい」「伝えたい」という思いを広く道民に紹介致しました。

「一月～三月の展示予定」

一月 北海道文化団体協議会

二月 MYビーズアクセサリー

三月 ハンドクラフト工芸

！アドベンチャースタッフ募集！

平成十三年度青少年自然体験活動指導者養成「冬季」講座の参加者を募集しています。

多くの方の参加を歓迎します。

開催期日等は次のとおりです。

★二月二十八日～三月三日

ネイパル森 会場

(申込締切 一月二十八日)

★三月十四日～三月十七日

ネイパル砂川 会場

(申込締切 二月十二日)

★募集人員は、各会場とも四十名

詳しくは、生涯学習協会事務局にお問い合わせ下さい。

生涯学習実践記録と

研究論文募集中！

◎趣旨

個人やグループで生涯学習に結び付く活動をしている青少年・成人・高齢者の方々や、市町村や学校、社会教育施設、民間企業等で人づくり・地域づくりを進めている方々などの実践・研究、未来への展望・提言について広く募集します。

◎テーマ

- ☆わたしの生涯学習
- ☆わがまちの生涯学習
- ☆これからの生涯学習

◎応募の方法

- ★原稿用紙・四〇〇字詰一〇枚前後
- ・原稿は返却しません。
- ・表紙に郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記して下さい。
- (但し、公表はしません)

★送り先 財団法人北海道生涯学習協会

〒060-0011 札幌市中央区北二条西七丁目

かてる2・7 九階

電話 〇一一二八二一六六六一

FAX 〇一一二八一六六六四

★締切り 平成十四年一月二十五日(金)

(当日消印有効)



知的 快適 創造的なオフィス創りで貢献する  
サンコー事務機株式会社

代表取締役  
澤 飯 博

〒060-0013 札幌市中央区北13条西18丁目36番90  
Tel (011) 614-2255 (代表)  
Fax (011) 614-5245  
E-mail. sawai@sancoh.gr.jp  
Homepage http://www.sancoh.gr.jp/



それぞれの生涯学習

矢吹 俊 男

俱知安にて

「人間、死ぬまで生きるんだ」と元気のいいジイちゃんが言う。そして、こう付け加える「だからいろんなことやって、教えてやれることがあつたらみんなに教えるんだ」と。そのジイちゃんの教え子たるや本人も認識できないほどの数である。『ダンダカッカダン、ダンダカッカダン』と太鼓を叩き続けて八十年以上、すぐ腕の太鼓の叩き手である。どんな時でも手がリズムを打つ。これはという情景が浮かぶとまた、リズムを打つ。もつと、もつと、と常に学ぼうとするその姿勢に感動する。長い年月、自ら学んできたことを惜しみも無く多くの人たちに伝授する。それが、このマチの人たちにとって太鼓を叩く楽しさをおぼえ、もつと極めたいという意欲をかき立てるきっかけになっている。そして、俱知安の太鼓といえは羊蹄太鼓とまで言われる所以である。元気のいい

ジイちゃん、高田緑郎こと『太鼓のロクさん』の生涯学習である。

カナダにて

小さなマチの博物館での出会い。ほとんど通用しない自分の英語力、それゆえ十分に伝えることができないが、博物館ボランティアの女性との会話。その博物館のボランティアにはいくつかのレベルがあつて、レベルアップのための関門がある。幾度となく挑戦し、レベルアップを果たしながら、さて次の段階はとまた挑戦。その年配の女性は「自分自身が高まつてゆく楽しさ、それもあるけど学んだことを多くの人にプレゼントする楽しさのほうが大きいのよ」、きつぱりと。自分がその地域に社会にどのような貢献ができるのか考えてみたことあるの、だから学ぶんじゃない。なんとも明快な答だつた。満面に笑みを浮かべ、自信を持って言い切つた女性の理屈じゃない生涯学習。いつでも、どこでも……、何故学ぶのか、と力が入り過ぎてしまうよ、自然体がいいなと思う。  
(北海道社会教育主事協議会会長)

道民カレッジ事業の推進状況

前回発行の会報五十号にて、道民カレッジ事業オープンの様子をお伝えしましたが、その後の推進状況をお知らせします。

一 学生の登録状況

現在、学生登録者が全道で三千二百五十名(十二月十五日現在)となつており、三月末までには八千五百名の学生登録者を目指しております。一人でも多くの道民に学生になっていただけるよう、関係者の皆様のご支援をよろしく願います。

特に、生涯学習協会会員の皆様には、是非全員入学いただきませうと思います。

二 主催講座等の実施状況

主催講座の「大学放送講座」は十一月三日(土)から、HBCで朝五時から十二月八日(土)まで六回放送しましたが、放送終了と同時に毎回五十人前後の学生からレポートが届いており、現在六百五十通のレポートを各講師の先生に添削していただいております。

連携講座については、大学の公開講座を中心に三月まで実施されますので、是非多くの道民の皆さんの受講を期待しております。

三 スクーリングの実施状況

十一月二十九日～三月五日まで全道九会場でスクーリングが開催されます。すでに終了した根室・北見会場では、それぞれ八十名前後の受講があり、講師の講義に熱心に聞き入っております。

道民カレッジ事業はスタートしたばかりですが、更に内容の充実を図り、道民に活用される学園として定着させたいと考えております。

北国の芸術文化サロン (財)北海道教職員厚生会 絵画 彫刻 書 工芸 写真 ガラリー-Norte (ノルテ) [北(風)・北極星] 個展・グループ展の会場に。豊富な常設展示作品。 〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目安田火災北海道ビル3F ☎(011) 241-0807



スクーリング風景・北見会場

## わが町の生涯学習

### 網走市における遠隔教育の取り組み

網走市では、平成十二年のオホーツク文化交流センターのオープンに併せて衛星放送受信システムを整備しました。同市では、社会教育長期計画の中の「成人期の学習機会の充実を図る」に掲げている施策の基本方向、「大学との連携を深め多様な学習機会の充実」「個人学習の奨励や新しい集合学習の形態として通信媒体を利用した講座・教室の開設」に基づき、新規事業として東京都の淑徳短期大学と提携し、遠隔講座を実施しています。

淑徳短期大学は、平成九年度文部省新教育メディア開発事業として正規授業を福島県に送信したのを皮切りに、現在も自主事業として遠隔講座による公開講座に取り組んでいます。網走市では、この公開講座の模様を電話回線を利用してテレビ会議システムによって



遠隔講座の受講風景

受信しています。昨年九月から今年一月までの十三回にわたるこの講座の特色は、リアルタイムの受講により双方向での質疑応答ができることや、希望者には淑徳短期大学の学生と同様に科目履修の申請をすると単位(二単位)の認定が可能という点にあります。このように、網走市では市の重点施策のひとつである「ポランティア学習」の機会を、遠隔教育によって市民に提供しています。

また、札幌学院大学とも提携して公開講座を行い、講座の模様をビデオ収録し、後日「エルネットオープンカレッジ」として全国に送信しております。網走市ではさらに毎月第二、第四土曜日には「子ども放送局」を受信し、市民に公開するなど、積極的に遠隔教育に取り組んでいます。

### ！全国コンクールで優秀賞を受賞！

生涯学習協会が運営受託している、道立生涯学習推進センター付属視聴覚センターが制作した、自主教材「自分らしく―学社融合への取り組み」が全国自作視聴覚教材コンクールで優秀賞に選ばれ、去る十一月二十一日仙台市において開催された第五回視聴覚教育総合全国大会において表彰されました。

今年度の社会教育部門には、全国から三十六作品が出品され、当センターの教材はテーマが今日的であることや、内容についても教育的価値が高いということで、他二作品とともに優秀賞に輝きました。

この作品は、貸出教材として整備していますので、多くの皆様のご利用をおまちしています。



### 新会員紹介

次の方々が新たに賛助会員になられました。

今後ともよろしくお願いいたします。

- ・個人会員
    - 鈴木 木 克 己 (札幌市北区)
    - 佐々木 礼 子 (札幌市北区)
    - 山 家 とし子 (端野町)
  - ・団体会員
    - 厚田村教育委員会
    - 愛別町教育委員会
- (敬称は略させていただきます。)

### 事務局からのお願い

- ・会費納入について：諸事出費の多い時節がら、誠に恐縮ですが賛助会費納入についてご協力願います。
- ・住所変更について：会員の皆様で住所変更、訂正のある方は事務局までお知らせ下さい。

### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、道教委の重要事業であります「道民カレッジ」を運営受託し、協会が一人丸となって取り組んでまいりました。今年も、二年目を迎える新谷会長を先頭にさらなる充実・発展を推進する大事な年と認識し、心を新たにしております。会員の皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。